

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。
この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院
で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。研究の内容を詳しく知りたい方
や、カルテの情報を利用してほしくない方は以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただ
し、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。
※情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	国際標準に基づく成分レベル照合による薬剤アレルギーチェックの安全 性評価
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
情報の 提供を行う 研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	愛媛大学大学院医学系研究科医療情報学講座 教授 木村 映善
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日
対象となる方	2025 年 1 月から 2025 年 12 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち 処方または注射オーダー情報が記録されている患者さん
利用する情報等	(利用するカルテ情報) 患者基本情報、アレルギー情報、処方・注射オーダー情 報等
研究の概要 (目的・方法)	薬剤アレルギーのある患者さんに安全にお薬を使用するためには、過去にアレ ルギーを起こした薬と、今回使用する薬が同じ成分を含むかどうかを適切に確認 することが重要です。しかし、薬の名前やコードの違いにより、同じ成分であつ ても機械的に十分確認できない場合があります。そこで本研究では、現在医療機 関で用いられている薬剤コードによる確認方法と、成分レベルで確認する方法を 比較し、薬剤アレルギーチェックをより安全に行うための課題を明らかにするこ とを目的として解析を行います。
個人情報の保護 について	この研究で収集される情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定 できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患 者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管 し外部への提供は行いません。また、保管される情報等を新たな研究に利用す る場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いた します。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に 個人を特定できる情報は一切含まれません。

お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院薬剤部 川上 幸伸 〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5732
---------	--